

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待防止のマニュアルの整備や定期的な勉強会を実施しているが、日常のケアに生かせていない場面が時々見られる。	節度ある言葉遣いに気を付けたケアに取り組んでいく。	勉強会の継続 ミーティングでの情報共有やケア方法の統一 日常でのお互いに声を掛け合ったり、状況に応じて対応を交代する。	6ヶ月
2	33	重度化が進んでいるため、状態に応じた理解や適切なケア等を学ぶ必要がある。	高齢者や認知症についての理解を深め、個々に応じたケアに取り組める。	認知症の種類やそれぞれの症状の経過、高齢者の疾患や身体状況などについて改めて学ぶ機会を設ける。 学び得た知識等をもとに、ケアの方法など確認し統一したケアの実践	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。